お四国ゴルフかわら版
2005.1.15
第17号
発行
四国ゴルフ連盟
〒790-0921
愛媛県松山市福音寺55-1
電話 089-990-3260
FAX 089-990-3261

年頭挨拶

四国ゴルフ連盟理事長
大亀孝裕

「みんなのスポーツ」へ総力を

明けましておめでとうございます。年頭にあたり四国のゴルファーのみなさまと、日ごろからご支援をいただいている方々の今年のご多幸、ご活躍を心からお祈りします。

さて、日本のゴルフ市場は依然として深刻な状況下にあります。昨年、四国のゴルフ場利用者数はまた落ち込みました。加えて価格競争の激化による収益性の低下です。その悪条件の中で必死に頑張っているゴルフ場業界のみなさまには、ただただ頭の下がる思いです。

どうすれば、この不振と混乱に歯止めがかけられるか。ゴルフ界の総意である「ゴルフをみんなのスポーツへ」という考えを基本にし、ゴルフ界が一体となって危機克服の方策を今も懸命に探り続けています。

アマチュアゴルフを統括する立場の日本ゴルフ協会（JGA）は、今年から新しいハンディキャップシステムを始動させました。

ゴルフは老若男女が対等にプレーを楽しめる唯一のスポーツであり、それを可能にしているのがハンディキャップなのです。従って公正で統一されたJGAのシステムが広く普及すれば、誰でも、どこでもゴルフを楽しめ、ひいてはゴルフ人口の増加につながると信じます。

また、JGAは理事、評議員の構成再編、委員会改組なども実施します。いずれも幅広い視点での施策と実行を目的にしています。

六年前、ゴルフは国体の正式種目となり、国民スポーツとして認定されました。またゴルフ場利用税の一部廃止など環境整備が少しずつながら実現してきました。しかしゴルフが「みんなのスポーツ」になるにはまだ、不十分です。

今後ともゴルフ界は一丸となって努力します。みなさまのご支援をお願いします。

JGAハンディキャップシステム

1月1日からスタート

日本ゴルフ協会（JGA）のハンディキャップシステムが一月一日からスタートした。

これに伴い今年からは四国ゴルフ連盟、JGAの主催する選手権競技への参加資格が、各県予選も含めJGAハンディキャップ（HC）の取得者に限定される。

このほかHCは、あくまでもゴルファーのその時の実力の公正な評価にするため、JGAの公認コースレートのあるゴルフ場でのすべてのスコアカードの提出を義務づけている。また倶楽部メンバーは、JGAHCとクラブHCを同時に持つことはできない。

四連では各県ごとにJGAシステムについての説明会を開催、加盟クラブの理解と協力を得てシステムへの参加を呼びかけている。

四国勢健闘及ばず

第9回日本ミッドアマ

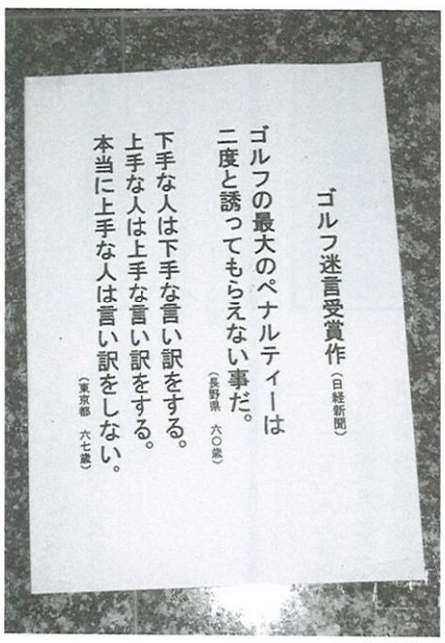
平成十六年度のJGA第9回日本ミッドアマ選手権競技は昨年十一月十七日から三日間、愛媛県菊間町の松山シーサイドCC（7051ヤード、パー72）で開かれた。30歳以上の男子アマゴルファーの日本一を決める同競技の四国開催は初めて。四国の選手も健闘したが、上位進出はならなかった。

大会には3連覇を目指す田村尚之選手（加茂）日本シニア選手権優勝の阪田哲男選手（袖ヶ浦）ら全国トップアマ112人が出場した。迎えうつ四国勢は6選手が参加。3選手が決勝に残った。

初日、宮内信太郎選手（道後）が地元の声援を背に首位に1打差の2位につけたものの2日目で脱落。昨年四国アマ優勝の﨑山俊紀選手（今治）は、1日目の出遅れが響いて追撃が及ばなかった。

第2ラウンドから単独トップに立った飯田耕正（ジャパンクラシック・30歳）が一人アンダーパーを守って初出場、初優勝を手中にした。四国選手の成績は次のとおり。

﨑山俊紀（80・77・72）26位タイ△宮内信太郎（70・83・78）36位タイ△上田弘（グリーンフィール、80・75・84）61位



トイレの壁に貼られた“迷言”。用を足しながら読んで「ほんとだ」とニンマリ

トイレにゴルフの迷言

日本ミッドアマの舞台となった松山シーサイドCCのクラブハウスの紳士トイレで「ゴルフ迷言受賞作」なる張り紙がギャラリーの目を引いた。曰く

「ゴルフの最大のペナルティは二度と誘ってもらえない事だ」（長野県60歳）

「下手な人は下手な言い訳をする。上手な人は上手な言い訳をする。本当に上手な人は言い訳をしない。」（東京都67歳）

昨年夏、日経新聞が読者から募集したものという。〝名言〟ならぬ〝迷言〟にした所が面白く、また結構、核心を突いているのでトイレで「読したあと「コピーしてほしい」との注文もあるとか。

グランディ鳴門新年から新加盟

四連総勢60クラブに

四国ゴルフ連盟は、平成十七年一月一日付で徳島の「グランディ鳴門ゴルフクラブ36」の加盟を承認した。

平成十年の香川・満濃ゴルフクラブ以来の新入会で、この結果、昭和五十六年に43クラブで中国ゴルフ連盟から分離独立した四連の加盟クラブ数は60に達した。

グランディ鳴門GCは鳴門市の西郊外、瀬戸内海沿いの丘陵地にレイアウトされた36ホールズのゴルフ場。客室数47の宿泊施設なども完備したクラブハウスを中心に、美しい眺望と戦略性豊かなイーストコース（7070ヤード、パー72）、タフでエキサイティングなウェストコース（7070ヤード、パー72）がゆったりとひろがっている。

会員数は3700人。四連加盟に伴い四連とJGA主催の選手権競技への参加資格が与えられる。

大西茂人支配人の話　六年前に旧瀬戸内ゴルフCCを引き継いで以来の念願だった四連加盟がかない誠に嬉しい。今後ともみなさんに愛されるゴルフ場作りに励みます。

三木選手（土佐）3位タイ

日本女子ミッドアマ

平成十六年度の第9回女子ミッドアマ選手権は昨年十一月十八、十九日、千葉県の白鳳CC（6281ヤード、パー72）で開かれ、全国のトップアマ117人が出場した。

四国からは11人が参加、連覇を目指す三木逸子選手（土佐）は初日、首位に4打差の6位タイにつけたが、最終日パットに苦しみ通算10オーバー3位タイで終了。川西章子選手（屋島）は13オーバーの単独10位で今年の10回大会のシード権を獲得した。

優勝したのは初出場の高橋香雅美選手（小田原、33歳）で通算6オーバーだった。

4県合わせ参加70人

昨年度の小中学生大会

四国各県のゴルフ協会・連盟が主催する昨年度の小中学生ゴルフ大会は、参加した児童生徒数が四県合わせて七十人（中学生三十七、小学生三十三人）と、前年よりやや低調だった。

一方、夏休みを利用しての四連など主催のジュニアスクールも各県ごとにかなりのばらつきがあり総数で百五人と伸び悩んだ。

平成17年度四国ゴルフ連盟主催決勝競技

第25回四国女子アマ選手権	5月19～20日	鮎滝CC
〃　四国アマ選手権	6月7～10日	JクラシックGC
〃　四国ジュニア選手権	7月21～22日	北条CC
〃　四国クラブ対抗決勝	8月18日	高松グランドCC
第12回四国ミッドシニア選手権	9月21～22日	グリーンフィールGC
〃　四国グランドシニア選手権	〃	〃
第25回四国シニア選手権	9月28～29日	新居浜CC
第4回四国レディースゴルフ大会	10月20日	エリエールGC

平成17年度各県予選競技

四国アマ選手権 1次予選兼 各県選手権予選	徳島	4月15日	御所CC
	高知	4月20日	黒潮CC
	愛媛	4月14日	今治CC・愛媛GC
	（香川は16年10月終了）		
四国アマ選手権 2次予選兼 各県選手権決勝	徳島	5月11～12日	鳴門CC
	高知	〃	黒潮CC
	香川	〃	志度CC
	愛媛	〃	サンセットヒルズCC
四国クラブ対抗 各県予選	徳島	7月14日	徳島CC
	高知	〃	高知CC
	香川	〃	こんぴらレイクサイドGC
	愛媛	〃	松山ロイヤルGC
四国シニア・ミッドシニア・グランドシニア 各県予選	徳島	9月1～2日	四国CC
	高知	9月2日	土佐CC
	香川	9月1～2日	屋島CC
	愛媛	〃	道後GC

■平成17年度日本ゴルフ協会主催競技

第13回日本女子シニア選手権	5月12～13日	広島CC
第47回日本女子アマ選手権	6月21～25日	札幌GC
第90回日本アマ選手権	7月5～9日	大山GC
第11回日本ジュニア選手権	8月17～9日	霞ヶ関CC
第59回日本学生選手権	8月23～26日	岐阜関CC
第42回日本女子学生選手権	8月24～26日	〃
第38回日本女子オープン	9月29日～10月2日	戸塚CC
第70回日本オープン	10月13～16日	広野GC
第15回日本シニアオープン	未定	嵐山CC
第12回日本ミッドシニア選手権	11月7～8日	伊都GC
第12回日本グランドシニア選手権	11月7～8日	〃
第27回日本シニア選手権	11月9～11日	熊本空港CC
第10回日本ミッドアマ選手権	11月16～18日	東京GC
第10回日本女子ミッドアマ選手権	11月17～18日	南愛知CC

国民体育大会・日本スポーツマスターズ

第60回国民体育大会ゴルフ競技（岡山県）

9月10日～12日	成人男子	山陽GC
	少年男子	備中高原北房CC
	成人・少年女子	作州武蔵CC

第5回日本スポーツマスターズゴルフ競技（富山県）

9月20～22日	男子	呉羽カントリークラブ・日本海コース
	女子	高岡カントリー倶楽部・頼成コース

おらが倶楽部でござる

其の十八　パシフィックゴルフクラブ

改造重ねて見事に変身

龍馬ゆかりの地に誇り

「しょう変わったねや（ずいぶん変わったね）」。開場当時からの古いメンバーさんによく言われる言葉です。

当クラブはオープン以来、コースの改造、改良を続けてきました。インコースは開場時の面影が全くないほどです。四国山地の南端に位置し、急峻で狭隘な地形に苦労して造成したので当初は残念ながら胸を張れるようなコースではなかったからです。

抜群の交通アクセス

改造を重ね、また高知自動車道の建設に伴う地形の変化などもあって、現在のコースになったのは平成5年。開場から実に20年の歳月をかけて造られたコースなのです。

この結果、山岳コースとはいえ打ち上げホールは少なく、アップダウンに苦しまずラウンドでき、しかも各ホールが個性的で戦略性に富んでいるので、初心者から上級者まで年齢、性別を問わず、ゴルフを楽しめるコースに生まれ変わりました。

コース南側からは太平洋の雄大な眺望が楽しめます。交通アクセスも抜群で、高知自動車道の南国ICから3分、高知市内から20分弱でクラブハウスに到着できます。

地元来場者の比率が高くセルフプレーの要望が多いので、高知県下では初の乗用電磁誘導カートを導入しました。最初は遅い走行速度に苦情も出ましたが、やがてその便利さが理解され今では会員さんご自慢のカートになりました。

当クラブのある南国市才谷は、歴史的にも興味深い土地柄で幕末の志士坂本龍馬の父祖の地でもあります。龍馬の父・八平は才谷屋の屋号で高知城下で土佐藩の御用商をしていました。コース北側地区には坂本家祖先の墓所もあり、龍馬ファンが数多く訪れます。

クラブハウス南西側には、戦国時代の豪族だった久礼田氏の城址があるほか、アウトコース6番ホール脇には秋葉神社、歌姫神社、石鎚神社の三社が並び立っています。

地域社会に根付いて

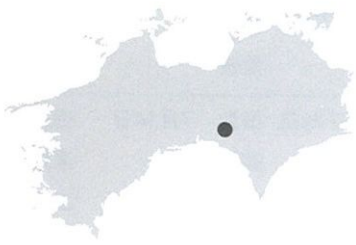
久礼田城址に近隣の幼稚園児や小学生たちがハイキング、歴史の勉強によく訪れます。すると、ゴルフ場の駐車場やお手洗いなどが小さなお客さんでいっぱいになります。そんな時、年配の来場者がご自分のお孫さんを見守るように目を細めるという、ほのぼのとした雰囲気に包まれ、これもまたいいものです。

並び立つ三社は地域住民の厚い信仰を集めており、年二回の大祭には当クラブも参加させていただき、地域のみなさんと参拝、ご利益といっしょにお神酒も頂戴しています。

このように多くのプレーヤーに愛され同時に地域に根付いているのがパシフィックGCです。お近くにおこしの折りは、ぜひお立ち寄りいただきたいと願っています。

（国沢利久・パシフィックゴルフクラブ支配人）

山岳コースとは思えないインコース。20年がかりの改造でオープン当時の面影はなくなった



パシフィックゴルフクラブ
住所:〒783-0068 高知県南国市才谷字古越778
TEL:088-862-0216

お四国随想

おせったい

手島皓一

遍路をしていると「おせったいします」と言われる。御接待と書くと格式ばった印象をうけるので「おせったい」と書く方が似つかわしい。字から受ける感じは、言葉の中身まで変えてくれる。

最近おせったいがよく行われているかというと、言葉だけのものになっている場合が多いと思う。時々、門前の店先で「おせったいします」と聞くが、品物を売るための呼び込みのようだ。

それよりも道中の思わぬ所で聞く「お遍路さん寄って下さい」という言葉や善根宿と書いた所での人たちには、本当の親切が籠もっているような気がするが少なくなった。

お寺や参道ですれ違う人に「ご苦労さん」「お疲れさん」と言葉を掛けると、大部分の人は「いいお詣りで」と返答してくれるが、何も言わずに知らん顔の人もいる。

おせったいとは物をあげる事だけではないと思う。仏教の言葉に「顔施」という言葉がある。何かというと、何も持たない人でも他人に施すことが出来る、何も無ければ自分の顔で施しをしろと言う意味で、明るい笑顔を見せるだけで施しになるということである。

遍路は日本だけのものではなく世界中にある。イスラム教の巡礼は特に大々的で、民族移動みたいだ。チベットでもやっている。

先日、NHKの放送でスペインの遍路を見た。スペイン人だけでなくヨーロッパ全土から来ていた。その中にドイツ人の親子三人の十二、三歳の上の息子が途中で病気になり教会で治療してもらい歩き通し、悩みを持つ英国の中年女性が達成感で精神的に強くなっていた。

ここでもいろんなおせったいを見た。お遍路さんを見たら物をあげる事も大切だが、一言でいいから声をかけてください。疲れている時は、その一言で癒されることが多い。

お接待、他人に親切にすることや人に対する礼儀は、他人に対してだけでなくそれは己の現れだと思うべきだ。だから挨拶もしない人は自分を殺している人だと思う。

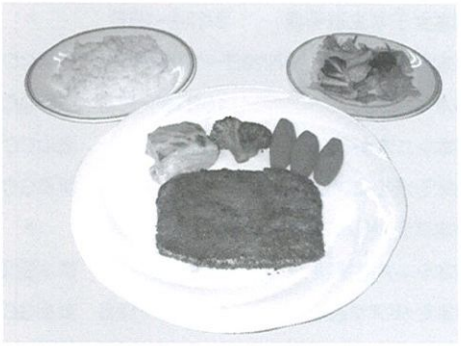
一番霊山寺では毎年三月二十二日から十日間、和歌山から「接待講」の人たちが大漁旗を立ててやって来て、お遍路さんに果物やお菓子を配っている。

いつでも接待の心を持てば世の中は気持ちよく治まるだろう。他人には親切に、また礼儀正しく、これが罪業消滅だけでなく人間の根本だと思う。廻ってみて一番おせったいの心を失っているのは、お寺そのものではないだろうかと思った。

……手島皓一（てしまこういち）福岡県出身、四国ゴルフ連盟業務理事、高松第一病院名誉院長、著書多数……

お四国 味のクラブ対抗

仔牛のカツレツセット（エリエールGC松山）



旨さ抜群、自慢の一品

洋食の原点とも言える「仔牛のカツレツ」。柔らかい仔牛のヒレ肉、細かい生パン粉、じっくり煮込んだフォンドボーソースなど上質の素材が生み出す旨みとサクサク感、ホクホク感が存分に楽しめる自慢の一品である。

レストランの食事もエリエールに行く楽しみの一つ、という来場者の声に応えるためレストランの山田朋慶マネージャーは「定番メニューの改善や旬の食材を先取りしたメニュー作りなど、常により美味な料理の提供への挑戦を続けている」と語る。ライス、サラダ付きで一人前千三百七十円。

キムチうどん（屋島CC）

体のしんから温まる

暖冬とはいえ海風の冷たさが身にしみるこの季節の人気メニュー。韓流ブームの今でこそキムチ鍋も珍しくないが、安藤昌典料理長が地元の讃岐うどんを特製白みそ仕立てにアレンジして「キムチうどん」としてメニューに加えたのが8年前のこと。

鉄鍋で煮込んだ讃岐うどんに豚肉、ニンニクの芽、もめん豆腐、半熟卵をあしらい、それに白菜キムチをたっぷり添える。キムチにはビタミン類と食物繊維が豊富に含まれ、新陳代謝を促しダイエット効果もある。体のしんから温まる一品。かやく御飯とセットで一人前千百五十五円。

編集を終えて

明けましてお目出とうございます。旧年中はいろいろとお世話になりました。今年もゴルフ再生と発展に微力を尽くす所存です。ご指導、ご支援を心からお願い申し上げます▲私がゴルフと深い仲になって四十数年になります。作家の夏坂健氏の随想に「ゴルフとは愛する悪女の如きもの」という一説があります。大叩きして、もう今日限りゴルフと縁を切ると勇ましく宣言しても結局は別れられない悲しい男心に通じるという訳です▲私もゴルフに魅せられたお陰で多くの悪友、良友を得て多くのことごとを学びました。今ではゴルフ抜きの人生は考えられません。ゴルフこそ、私の「生命維持装置」だと考えている次第です。（T）